



事業概要

「だれひとり取り残さない教育」を推進

- ① 地域クラブ活動の整備や充実、小学校の放課後活動の充実に向けた教室の開催により、部活動に代わる地域が担う学びの場を創出します。
- ② 多様な活動機会を創出することにより、生涯にわたり活躍できるキャリア教育を推進します。
- ③ 教員免許をもつ専門員による登校支援事業、保護者を含めた相談体制の拡充、教育DX、居場所づくり(学外含)、教員多忙化解消に向けた新たな取組により「個に寄り添う」教育を推進します。

本市の課題

- ① 全国的に学校部活動の地域展開が進む中、市・学校・地域・企業等が協力して、子どもたちが多種多様なスポーツ、文化芸術活動を経験し、生きる力を育むことができる場づくりが課題となっています。
- ② 生きづらさや不安を感じて苦しんでいる、多様な個性を持つ子どもたちに対して、子どもたちに寄り添う受け皿を用意することが急務です。



目 標

「だれひとり取り残されない社会」の実現へ

「地域の子どもたちは学校を含めた地域で育てる」といった考え方のもと、産・官・学・地域の連携により、子どもたちが活動できる多種多様な学びの場を創出するとともに、子どもから大人まで、一人ひとりが生涯にわたり輝き続けることのできる環境の整備を目指します。

また、様々な理由から学校生活に馴染めず、生きづらさや不安を感じる子どもたちに対する居場所づくりや学び直しへの支援、子どもだけでなく保護者も含めた相談しやすい体制をつくり、一人ひとりの個性に寄り添った体制整備を目指します。

事業計画

【部活動地域展開関連】

- ・市立図書館に楽器を設置し、吹奏楽の拠点として整備
- ・様々な事情で部活動を指導することが困難な教職員と地域の指導者をマッチング
- ・中学校部活動を補完する地域クラブ指導者の募集
- ・小学校の放課後活動の充実に向けた教室の開催
- ・自走可能な地域クラブの運営支援(スポンサー募集、運営・管理支援)

【登校支援】

- ・民間団体等による学びの場の自主運営化を目指した活動支援
- ・不登校児童生徒の支援体制の構築・継続
- ・ICTを活用した登校支援対策の実施

目標額

2億3,600万円/年

部活動地域展開関連	2,000万円/年
放課後子ども総合プラン運営	13,400万円/年
登校支援	8,200万円/年

ベネフィット

- ・感謝状贈呈
- ・プレスリリース
- ・広報紙、SNS等での紹介

岩田教育長所信表明全文 (ぜひご覧下さい)



登校支援(動画紹介)

登校支援事業
にっしんテレビ
R5.7月号



スクールソーシャル
ワーカーによる相談
体制 にっしんテレ
R4.9月号

